**認知症の方や認知症かもしれない方への対応**

**～見守りのポイントも含めて～**

認知症という病気を持っていても基本的な接し方は、変わることはありません。

ただ、認知症という病気を知って、正しい理解に基づく対応が必要です。

日々の生活や業務の中で、気軽なあいさつから始めて見守りましょう。

**＜見守りのポイント＞　 　こんなサインに気づいたら・・・**

**例えば　　お店の窓口で・・・**

**同じものを毎回たくさん**

**買い物している・・・**

**配達時、玄関先で・・・**

**郵便物や新聞が**

**2～3日溜まっている**

**支払いがうまくできず戸惑うことが多くなってきている**

**？**

**？**

**約束の日は必ず**

**出てこられるのに**

**返事がない・・**





**季節に合わない服装で外出している・・・**

**話のつじつまが**

**合わない・・・**

**○ 認知症の方が、生活するのに**

**困っていることがいるかも・・**

**○ 病気や転倒などで、**

**動けなくなっているかも・・**

**見守りの中で、「いつもと違う」「何かおかしい」感じた場合には・・・**

【連絡先】　新温泉町地域包括支援センター　 ☎0796-82-5623

＜認知症の方や認知症かもしれない方への声かけのポイント＞

**具体的に声をかける時は・・・**

○ 余裕をもって自然な笑顔で対応する

○ 相手に目線を合わせてやさしい口調で

○ 相手の視野にはいったところで声をかける

　 ※ 後ろから声をかけない(唐突な声かけは禁物)

○ 穏やかにはっきりした滑舌で　　　　　　　　　　○ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

**１､驚かせない**

**２､急がせない**

**３､自尊心を傷つけない**

認知症という病気にかかると、判断能力が低下します。急がされたり、同時に複数の質問に答えることが苦手になります。相手の反応を見ながら会話をしましょう。相手の言葉をゆっくり訊き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきましょう。

「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解して対応し、認知症の方やその家族を暖かく見守る応援者です。

「オレンジリング」をつけて、地域での見守り等にご協力をお願いします。

**認知症サポーターになりませんか？**

認知症サポーター講座(約1時間)を受講することで、

認知症という病気と接し方などを学ぶことができます。

※　受講すると「認知症サポーター」となり、

「オレンジリング」が渡されます。

　【問い合わせ先】：新温泉町地域包括支援センター　☎0796-82-5623

****